

平成19年度事業計画書

財団法人千葉市産業振興財団

第1 事業計画の概要

財団法人千葉市産業振興財団は、中小企業支援法に基づき中小企業支援の「指定法人」として千葉市から指定を受けるとともに、中小企業新事業活動促進法に基づき新事業支援体制の「中核的支援機関」として千葉市から認定を受けており、これまでに引き続き各支援機関との連携を図りながら、中小企業の経営革新並びに新事業創出の支援を行う。また、「千葉市産業振興財団経営改善計画」に沿った効率的な事業運営を推進し、利用者の目線に立った効果的な事業を展開する。

平成19年度事業計画策定にあたっては、千葉市が整備する「千葉市ビジネス支援センター」について、千葉市から指定を受けて管理を行うこととなることから、既存事業を全般にわたり再編成することとし、指定管理事業として「経営・技術支援事業」のうち「相談事業」、「創業支援施設事業」、「情報提供事業」、「人材育成事業」を位置づけるほか、「千葉市ビジネス支援センター管理運営事業」を新たに加える。また、富士見インキュベーション施設を「ビジネス支援センター富士見分館」に改称し、ビジネス支援センター本館内のインキュベーション室と合わせて「インキュベーション室管理運営事業」として展開する。

一方、「交流促進事業」、「調査研究事業」、「技術振興事業」、「地域商業活性化事業」は、市補助による自主事業として、また「資金融資事業」をはじめ従前からの受託事業を引き続き実施する。

なお、「千葉市ビジネス支援センター」への移転に伴い、「中央インキュベーション施設等管理運営事業」については、同施設の閉鎖により当該場所での事業を廃止する。これに伴い、「ビジネススクール事業」、「連携事業」、「ビジネス交流会事業」、「商業者育成講座事業」については、千葉市ビジネス支援センターに移転後実施する。

平成18年度に創設した「企業支援隊事業」については、市内製造業及びサービス業の中小企業者等を対象とした実態調査及び財団が行う事業の周知活動を行い、平成20年度から実施する巡回指導につなげる。

このほか、独立行政法人中小企業基盤整備機構が千葉大学敷地内に整備する「千葉大亥鼻イノベーションプラザ」において、インキュベーションマネージャーの配置に関する業務を千葉市から受託する。

第2 事業計画の内容

1 経営・技術支援事業

(1) 事業プラン評価・支援事業【自主事業】

主要な支援事業を実施するにあたり、事業可能性評価委員会において支援対象企業等を審査・選定する。また、事業者・創業者等の事業プランの有望性などを評価・審査し、優れた事業プランについては事業化の進捗状況に応じて必要な助成を行う。

(単位：回)

実施方法	実施回数	支援方法	審査費用
事業可能性評価委員会	月1	事業プランの評価・審査、主要事業における支援対象企業の採択など	無料
事業化支援	年2 (公募)	優れた事業プランには、専門家派遣をはじめ、マーケット調査・パンフレット制作などを支援 (上限30万円)	無料

(2) 相談事業【指定管理事業】

事業者・創業者等が抱える経営課題や法律問題について、マネージャー・専門相談員・弁護士等による相談を行い、事業経営の円滑化を図る。

(単位：人)

配置人員等		実施場所	実施時期	相談費用
マネージャー（経営・技術・IT）	5	相談室等	随時	無料
専門相談員（中小企業診断士ほか）	2	相談室等	随時	無料
弁護士（法律事務所に委託）		委託先の法律事務所	要予約	無料

(3) 専門家派遣事業【自主事業】

中小企業者等の経営活動に関する各種課題について、財団に登録された各分野の専門家を事業所に派遣し、問題解決のためのアドバイスや技術指導などを行い、中小企業者等の順調な発展・成長を支援する。

(単位：日)

実施場所	実施時期	派遣日数	派遣費用
事業者・創業者等の事業所	随時	120	受益者負担（1/2）

(4) 認証取得支援事業【自主事業】

中小企業者等がISO、プライバシーマークなどの各種認証規格の導入時に必要となる社内体制の整備や諸問題に対して、財団に登録された専門家を事業所に派遣し、円滑な認証取得を支援し、中小企業者等の継続的な経営改善を図る。

(単位：日)

実施場所	実施時期	派遣日数	派遣費用
各種認証取得を図る事業所	随時	190	受益者負担（1/2）

(5) 企業支援隊事業【自主事業】

市内製造業及びサービス業の中小企業者等について実態調査を行い、平成20年度から予定している、課題を抱える中小企業者等に対する相談・助言等の支援に備える。

(単位：社)

調査企業数
540

2 創業支援施設事業

(1) インキュベーション支援事業【指定管理事業】

創業に関する相談に応じる専門職員（インキュベーションマネージャー）を配置し、創業前における事業計画のブラッシュアップや創業後のフォロー等を行い、創業者の安定した経営の確保を支援する。

(単位：人)

配置人員等		実施場所	実施時期	相談費用
インキュベーションマネージャー	2	相談室等	随時	無料

(2) インキュベーション室管理運営事業【指定管理事業】

センター本館及び富士見分館の各インキュベーション室について、千葉市が定める設置管理条例等に基づき適正な管理運営を行う。また本館インキュベーション室の1室を区割してプレインキュベーション室を整備、運営することにより、事業計画のブラッシュアップを図るなど創業前の準備段階にある者を効果的に支援する。

ア 本館インキュベート室

(単位：室)

施設所在地	施設名及び室数	
千葉市中央区中央4丁目	ビジネスインキュベート室	14
	プレインキュベート室	4

イ 富士見分館インキュベート室

(単位：室)

施設所在地	施設名及び室数	
千葉市中央区富士見2丁目	ビジネスインキュベート室	8
	店舗型ビジネスインキュベート室	6

3 情報提供事業

(1) 産業情報提供事業【指定管理事業】

財団が実施する事業のほか、関係支援機関等の支援施策やイベントに関する情報を迅速かつ効果的に広く提供し、中小企業等の経営革新、新事業の創出を情報面から支援する。また、ビジネス支援センター内の情報センター運営については、産業情報の拠点として有効に機能するよう、利用者ニーズの把握に努め、産業に関する情報提供サービスの向上を図る。

4 人材育成事業

(1) ビジネススクール事業【指定管理事業】

ア ベーシック講座

既存中小企業の経営革新や市内での創業を促進するため、取り組みのポイントや留意点などを体験的に学び、人材の掘り起こしにつながる基礎講座を実施する。

(単位：人、回)

研修名	対象者	定員	実施場所	参加費用	実施月	実施回数
経営革新基礎講座	経営者・管理者等	25	会議室	無料	未定	1 (1日間)
創業・起業基礎講座	創業予定者・創業間もない事業者	25	会議室	無料	未定	1 (1日間)

イ パワーアップ研修

情報技術を活用した経営の合理化、販路拡大に向けた営業力の強化、創業に必要な知識の習得などを旨とし、経営革新や創業を支援するための実践的な研修を実施する。

(単位：人、回)

研修名	対象者	定員	実施場所	参加費用	実施月	実施回数
パソコン研修	事業者・従業者等	25	パソコン研修室	有料	未定	1 (3日間)
プレゼン研修	事業者・従業者等	25	会議室	有料	未定	1 (1日間)
創業者研修	創業予定者・創業間もない事業者	25	会議室	有料	未定	1 (5日間)

ウ ニーズ対応講習

重点施策への取り組みをはじめ、中小企業等の補助金獲得や業界等が抱える専門・個別課題に対し、能力開発などニーズに即応した企業等の人材育成を支援する。

(単位：人、回)

研修名	対象者	定員	実施場所	参加費用	実施月	実施回数
研究開発講習	事業者・創業者等	25	会議室	無料	未定	2 (5日程度)
連携促進講習	複数企業等	-	会議室	無料	未定	2 (5日程度)
課題対応講習	業界団体・複数企業等	-	会議室	有料	未定	2 (5日程度)

(2) 連携事業【指定管理事業】

中小企業者・創業者等の経営基盤の強化を目的として、関係支援機関等と連携・協力し、各種セミナーを共催する。

(単位：人、回)

研修名	対象者	定員	実施場所	参加費用	実施月	実施回数
発明協会千葉県支部 連携セミナー	事業者・創業者等	30	会議室	無料	未定	1 (1日間)
千葉県知的所有権セ ンター連携セミナー	事業者・創業者等	25	パソコン 研修室	無料	未定	1 (3日程度)

5 交流促進事業

(1) 連携交流事業【自主事業】

ア 支援機関連絡会議事業

財団を中心とするワンストップサービス体制の充実を図るため、各支援機関の担当者
と事業の連携促進について意見交換を行う。

(単位：月、回)

参加機関	実施場所	実施時期	実施回数
支援機関	会議室	5・12	2

イ ビジネス交流会事業

事業者・大学関係者等によるテーマごとのビジネス交流会の設立・運営を支援し、産
学官や産産の連携によるネットワークを形成することにより、新事業の創出を図る。
また、複数の中小企業等が持つ得意分野を組み合わせ、高付加価値の製品づくりやサー
ビスの提供を目指した異業種交流会も実施する。

(単位：回)

実施方法	実施場所	実施時期	実施回数
産学交流、異業種交流	会議室	随時	8

(2) 産学共同研究促進事業【自主事業】

産学連携による研究開発や実証試験、試作品の製作など、事業化に向けた支援を行う。
なお、支援対象企業は公募し、事業可能性評価委員会で審査・選定を行う。

(単位：件)

支援方法	支援件数
大学等との研究・調査	3~4

(3) 販路拡大事業【自主事業】

中小企業者等の市場開拓、販路開拓のため、見本市・商談会等への出展の支援をはじめ、販路拡大のネットワークやノウハウを有する専門家集団等による支援を行い、取引

の拡大や販売力の強化を図る。

支援方法	支援内容
見本市等出展	7ブース (上限30万円)
専門家による支援	延べ95日

6 調査研究事業

(1) 地域産業資源発掘・調査事業【自主事業】

新事業創出や経営革新、異分野における中小企業の連携等を促進するために必要となる地域産業資源の実態や発掘に係る調査などを行う。平成19年度は、市内の中小企業における将来展望や様々な取組み方向を探り、今後の産業振興につなげることを目的に実施する。

調査名	調査対象
地域産業実態調査	市内中小企業

7 技術振興事業

(1) アイデアコンペ事業【自主事業】

事業者・創業者等の独創的な事業プランや技術を公募し、優秀なものには賞金を授与するとともに、財団の各種支援事業により事業化を促進する。

(単位：月、回)

実施場所	実施時期	実施回数
市内イベント会場	6～10	1

(2) 特許取得支援事業【自主事業】

事業者・創業者等が有する新技術等に関して特許を取得する際必要となる支援を行う。

(単位：件)

支援方法	支援件数
弁理士の申請手続き費用の一部を支援 (上限21万円)	7

8 地域商業活性化事業

(1) 商業アドバイザー派遣事業【自主事業】

商店街が取り組む活性化事業の実施にあたり、専門知識を有するアドバイザーを派遣し、より賑わいをもたらす事業展開を支援するとともに、経営課題を抱える個店に対してもアドバイザーを派遣し、地域に魅力ある個店の創出を図るなど、地域商業の活性化を促進する。

(単位：日)

対象者	実施時期	派遣日数	派遣費用
商店街	随時	70	無料
個店	随時	18	受益者負担(1/2)

(2) 商業者育成講座事業【自主事業】

商店街リーダーや商業後継者の育成を図るため、商業関連のテーマで、実践的な研修会や活性化事例の講演会を開催し、商店街活動及び個店の経営能力の向上を図る。

(単位：人、回)

実施方法	対象者	定員	実施場所	参加費用	実施月	実施回数
研修会	事業者及びその後継者	40	会議室	無料	未定	1 (3日間)
講演会	事業者及びその後継者	40	会議室	無料	未定	1

9 千葉市からの受託事業

(1) 資金融資事業【受託事業】

市が実施する市内中小企業者を対象とした資金融資事業のうち、受付・調査業務を受託する。

(2) 空き店舗対策事業【受託事業】

市が実施する空き店舗対策事業の一部業務（支援対象商店街の審査等）を受託する。

(3) 医工連携創業支援事業【受託事業】

千葉大亥鼻イノベーションプラザのインキュベーションマネージャー配置に関する業務を市から受託する。

(4) 指定管理開設準備事業【受託事業】

市が整備する千葉市ビジネス支援センターの開設準備業務（施設予約受付、各種問い合わせ等）を受託する。

10 千葉市ビジネス支援センター管理運営事業【指定管理事業】

市から管理の指定を受けた施設である千葉市ビジネス支援センターについて、利用者が常時安全で快適に利用できるよう管理運営を行うとともに、施設利用の促進に努める。

11 その他受託事業

(1) 千葉市内陸企業連合会関係事務【受託事業】

同連合会の研修業務等を受託する。